



衆議院議員

このチラシを周囲に
お配りいただける方募集中!

きいたかし

国民民主
KOKUMIN MINSHU PRESS
号外

国民民主党
福岡10区総支部 版

2018.12-
2019.1

きいたかし後援会事務所

〒802-0072 福岡県北九州市
小倉北区東篠崎1-4-1-201
TEL. 093-941-7767
FAX. 093-941-5535
メール smile@kiitaka.net
きいたかしウェブサイト
http://www.kiitaka.net

きいたかし 北九州市選出の衆議院議員として、国に改革を促していきます!

現場の声から新しい答えをつくります

12月10日、第197臨時国会が48日間の会期を経て閉会しました。今国会、私は委員会質疑3回（大学入試テストへの英語の民間試験導入の問題点、東京オリパラ競技大会のボランティア、原子力賠償法改正案）質問主意書9本提出、という機会に恵まれました。ご支援いただくお一人お一人に感謝します。

外国人人材受け入れ拡大などが焦点となりましたが、安倍政権の数に任せた乱暴さは穴だらけの政府案やデータねつ造、政省令への丸投げ、あまりに短い審議時間、強行採決など、露骨な国会軽視、つまり「国民軽視」につながりました。

私は野党として安倍政権と対峙対決する中で国民民主党の仲間と協力しながら、国民の思いや懸念を反映した提案・対案・修正案を示しました。与党多数の不利な状況の中、少しでも提案内容を反映させるべく「附帯決議」を勝ち取り、国会の意思として政権のやり方に釘を刺す努力を積み重ねました。ただ反対反対、ではなく、具体的にこうすべき、を示しながら戦うことは選挙時から約束していました。この部分は一定やりきれたと思います。

でも、くやしい。やりたい放題の国民軽視が歯がいい。必死な我々をあざ笑う自民党議員が歯がいい。選挙で勝ってこのふざけた状況を変えたい。野党をできるだけ束ねて受け皿を選択肢を作りたい。

年末年始、皆様から改めて現場の声を伺います。その声の先にある新しい答えをつくっていきます。

そして、北九州市議補選（小倉北区）や統一自治体選挙、参議院選挙等で勝って仲間を増やして、国民重視の議会、国会を作っていきます。引き続きご支援よろしくお願い致します。



●11/21（水）衆議院文部科学委員会で質疑に臨みました

きいたかしが臨時国会で提出した質問主意書

民有地のがけ崩れ対策について

全国統一の考え方・基準・制度づくりを

空き家対策について

NPOなどの空き家対策の仕組みづくりを

ヒアリ対策について

地方自治体に財政的・技術的支援を

水道施設の老朽化対策について

戦略的な基盤強化、交付金基準の緩和を

児童虐待防止対策の強化について

児童福祉司の増員、児童相談所間の情報共有を

学校や通学路のブロック塀の安全確保について

危険が認められる場合は速やかに改善を

原子力損害の賠償について

原賠法ではなく民法に基づいた請求はできるか

オリパラ組織委員会の文書管理について

説明責任を果たすため公文書管理を

高齢者医療制度について

前期高齢者納付金の財政調整は必要最小限に

きいたかし とともに県政、市政の改革に挑む仲間を紹介します

もっと未来へ!もっとひとへ!

国民民主党は北九州市議会議員補欠選挙にむけてもとやま晴子さんを推薦することを決定。



もとやま晴子

1/27 北九州市議会・小倉北区

無所属・新人

もとやま晴子さんは、小倉北区在住の47歳。働きながら、小学校5年生の娘さんと大学4年生の息子さんを育てるお母さんです。「親への子育て支援だけではなく、『子どもの育ちの保障』を軸とした支援が大切」と考えて、「助けが必要な人が『助けて』といえる、『助けることができる』セーフティーネットの構築」を目指して、地域の皆さんと活動しています。小倉北区を中心に、女性が制約なく仕事でも家庭でも活躍できる基盤づくりを通じて、多様な生き方が容認される社会づくりに向かって、私や仲間の県議・市議と一緒に協力して頑張ってくれると確信しています。

1/27 北九州市

北九州市長・現職3期

北橋 健治

さん



これまで3期12年間、北九州市政を積極果敢にリードしてこられた北橋健治市長を、私きいたかしは応援したいと思っています。主要な公約はすべて着手し、実現・前進させたことで、北九州に好循環の兆しが見えてきました。我が故郷北九州の経済、教育、福祉、地域の触れ合いを、もっと充実させるため、国政の立場から北橋さんとともに頑張ります。

4/7 福岡県議会

小倉北区・公認・現職3期

原田ひろし

さん



原田ひろし県議は、北九州市生まれの52歳。民間企業勤務等を経て現在3期目。福祉・医療・教育政策に重点的に取り組んでいます。地域防災では、7月の西日本豪雨災害の対応と急傾斜地対策、紫川の河川改修、商店街振興では旦過商店街の再開発事業、公共交通・交通環境整備、スポーツ振興、街の安全・安心の充実にも取り組んでいます。私の元公設秘書でもある原田県議。これからも小倉北区から地元北九州の元気づくりに共に努力します。



衆議院議員 **きいたかし**（城井 崇）のプロフィール

地元北九州で東奔西走。1男2女のパパとしても子育て奮闘中。

1973年(昭和48年)北九州市門司区生まれ。田野浦小、早鞆中、門司高、北九州予備校(2浪)、京都大学卒。松下政経塾、前原誠司代議士秘書等を経て、03年衆院選で初当選。09、17年衆院選で当選(現在3期目)。文部科学大臣政務官、衆院予算委理事等を歴任。現在、衆院文部科学委員会理事、地方創生に関する特別委員会委員、国民民主党広報局長。得意分野:教育、科学技術、安全保障、行政改革。好きな食べ物:ラーメン。